

墨田区議会議員

井上ノエミ

子どもを安心して育てられるすみだ
ご高齢者が安心して暮らせる
すみだを実現するために井上ノエミは全力でがんばります。



■平成28年 墨田区議会での質問報告

平成28年は、私、井上ノエミにとってはたいへん忙しい年でした。墨田区議会において、予算特別委員会、決算特別委員会、基本計画調査特別委員会、行財政改革特別委員会のメンバーとして、墨田区政の様々な分野について、山本区長をはじめ区幹部に多くの質問をしました。また、常任委員会では産業都市委員会、企画総務委員会に所属して、議案の審議をしました。この会派報では、井上ノエミの墨田区議会での質問の一部をご報告します。

「区民の健康寿命UP大作戦!!」が始まりました。
介護のいらぬ健康な人生を送るために、
ウォーキング(早歩き)などの
軽い運動を始めましょう。



私、井上ノエミは墨田区議会において、中高年のための介護予防の活動の重要性をたびたび訴えてきました。

日常生活において、ウォーキングなどの軽い運動をすることで、私達は介護のいらぬ健康的な人生を送ることができます。実際、埼玉県和光市では、高齢者の方に軽い運動などの介護予防活動に積極的に参加してもらうことにより、要介護率(介護が必要になる人)を大きく減らしています。

墨田区でも「区民の健康寿命UP大作戦!!」が始まりました。1日15分程度の早歩きでも健康には効果があります。また区のスポーツ施設は、65歳以上は割引価格で安価に利用できます。健康な人生を送るためにも、ぜひ軽い運動を始めてください。

■予算特別委員会 総括質疑 (平成28年3月11日)

井上 介護予防活動は要介護率を下げるためには、たいへん重要。多くの区民に参加してもらい、墨田区の要介護率を下げて結果を出してもらいたい。平成37年には、要介護者は13,628人と現在の10,734人から3000人増える。これから、介護予防に力を入れる必要があるが、区長の決意はどうか。

区長 区内の高齢者の皆さんに、一生元気で暮らしていただけるように、施策をしっかりと展開していかなければいけないと思う。積極的に介護予防事業をやっていく。



墨田区議会議員 井上ノエミ

発行元◆墨田区吾妻橋1-23-20

発行責任者◆井上ノエミ

メールアドレス◆inouenoemi@gmail.com

■平成28年 墨田区議会の質問報告

経験のある保育士の待遇向上を!!

■平成28年3月予算特別委員会／11月第4回定例会一般質問

墨田区は待機児童をなくすために保育園を増やしています。亀沢保育園は民間管理者に運営を任せることになりますが、区民の中からは保育の質が下がるので反対の声もあります。保育士の待遇を良くして、経験のある保育士が安心して働ける環境を作り、保育の質が低下しない様にする必要があります。また、墨田区も区議会も無認可の保育園を含めてしっかりと監督していく必要があります。子育てしやすい墨田区を作るために、私はがんばります。

地震の避難経路にある ブロック塀の耐震強化が必要!!

■平成28年11月決算特別委員会 総括質疑

井上 熊本地震ではブロック塀が倒れて29歳の男性が下敷きになって亡くなった。また、地震でブロック塀が倒れるとその道を避難経路として使えなくなる。平成12年に建築基準法が変わり耐震強化が取られたが、それ以前のブロック塀はたいへん危険な状態にある。墨田区として、ブロック塀の耐震診断や補助金を出すなど、対策を取る必要がある。

区 既存ブロック塀の撤去の助成制度はあるが、耐震診断はしていない。

国際観光都市墨田の実現のために 各国の政府関係者と交流しています

左)キューバ政府No.2のミゲル・マリオ・ディアス副首相と
右)イスラエルのルース・カハフォフ大使と北斎美術館開催レセプションで



墨田区の行政改革は 徹底して実行すべき!!

墨田区は財政状況は東京23区の中でもたいへん悪い状況が続いています。したがって、行政改革は徹底して実行していくべきです。

墨田区では、事業が拡大しているために新規の職員を採用する計画ですが、私は終身雇用の公務員を増やすことには断固反対しています。公務員は採用すると、今後30年以上定年まで雇用していく必要があるからです。必要な仕事があれば、外部のコンサルタントや任期付き職員などを活用して、行政改革の手を緩めてはなりません。

中学校の不登校の対策の充実を!!

■平成28年11月決算特別委員会

昨年、墨田区の中学校で156人もの不登校生徒がいました。平成25年度は167人、26年度には173人でした。墨田区の中学校は真剣に不登校の問題に取り組むべきです。また、教育委員会は、不登校になった生徒が現在どうしているのか、1人ひとりの生徒の状況を把握して対策を考えるべきだと思います。

通学路の交通安全対策は大丈夫か?

■平成28年3月予算特別委員会／11月決算特別委員会

井上 平成28年度から第9次の墨田区交通安全計画を作成して実施することになっている。横浜でも登校中の小学1年生がトラックにはねられて亡くなっている。区内の通学路でもガードレールを設置すべき場所がまだある。危険な場所をなくす対策を強化する必要がある。

区 警察署とも連携して、危険な箇所がない様に安全確保に努める。

井上ノエミ

プロフィール

墨田区議会所属委員会等

- 企画総務委員会(常任委員会)
- 行財政改革等特別委員会
- 予算・決算特別委員会
- 墨田区社会福祉事業団評議員
- 障害者施策推進協議会

南米ポリビア生まれ。大学卒業後エコノミストとしてポリビア中央銀行、国連事務所勤務。ニューヨークで井上和雄(元衆議院議員)と結婚。平成7年来日。

ユニセフ東京事務所にコンサルタントとして勤務。

平成21年 南米諸国との交流を促進するNPO法人「日本ラテンアメリカ友好協会」を墨田区に設立し、理事長就任。

平成22年 日本に帰化し日本国籍を取得。

平成23年4月に墨田区議会議員に初当選(1期目)、平成27年4月に再選(2期目)。

墨田区在住15年。夫 井上和雄(元衆議院議員)。

ペット:リリー(トイプードル) 趣味:ラテンダンス

ホームページ▶inouenoemi.com ブログ▶[墨田区議会議員井上ノエミ](#)